



# 日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

※ 電話番号は4月29日から変更になります

92.6.6 №3604



「採決」は  
テツチあけだ

## 国会傍聴記

3/4 参院PKO  
特別委員会  
速報

# 国会 徹夜で 闘争!

未明にずれ込んだ参院国際平和協力特別委の審議が続く国会周辺で、法案に抗議して座り込みを続ける人たち  
= 5日午前0時10分、東京・永田町で

六月四日十七時、わたしたちは渋谷駅頭で街宣を行なった後十九時国会へ集結、先に国会闘争に結集した仲間と合流した。  
国会では、十五時以降PKO特別委員会が断続的に再開されてはいるものの、審議は一切ストップしたまま。参議院議員面会所前はPKO法案に反対して結集した人たちが埋め尽くされ、熱気あふれる集会が開始されており、社会党の斉藤衆議院議員から、審議ストップの経過と問題点について報告がなされていた。

### 法案の問題点!

- (1) 自公民の再修正案の中に、「PKFの凍結」が出されているがPKOとPKFの線引きがはっきりせず、しかも突如として「平和維持隊」という表現が出てくるが、この平和維持隊の規定が本文上まったく触れられていないこと、
- (2) 「国会の事前承認について、七日以内に議決する」とあるが、これは行政府が立法府に介入する点で、三権分立をうたった憲法に違反する越権行為であること、

が追及されると答弁できなくなってしまうと言ったのだ。  
さらに斉藤議員は、「今回の再修正案なるものが、なんとしても自衛隊をカンボジアに送り込むために、公明党のPKFの凍結と、民社党の国会事前承認の要求を入れてテツチ上げた矛盾だらけの法案であり、審議すればする程ボロがでてくる欠陥法案であること、だからこそ、審議もしないまま強行採

決に持ち込む危険があるが、全力をあげて強行策動を粉碎し、PKO法案を廃案に追い込むために闘おう」との固い決意で報告を終わらせた。

### 熱気と怒りの 議員面会所!

参議院PKO特別委員会の模様を伝える議員面会所内のモニターテレビは審議中断の場面を写したまま、時間は刻々と過ぎていった。

この間、議面前は熱気に満ちた集会がつづけられ、上田哲、長谷百合子、外口玉子各衆議院議員、国広参議院議員など、多くの議員が挨拶と決意表明をおこない、結集した民衆を激励していた。休憩時間中には、傍聴に参加した仲間から状況報告を受けながら、反戦共同行動委員会の仲間は、議面正面に陣取り、独自集会をおこない終始闘いを牽引した。

### 午前二時半、 突如審議打ち切り!

深夜に至り再開された特別委員会は社会党の角田議員の質問時間を残したまま、五日午前二時半すぎ、突如として自民党の議員の審議打ち切りの動議の声とともに混乱のうちに解散となったところが自公民は、これをもって「PKO法案は採決された」と称しているのだ。実際、法案の採決など一切行なわれていない。われわれは、このような暴挙を断じて許すことはできない。PKO法案はまだ成立していない。全力をあげて自衛隊の海外派兵を阻止しよう。全力で六・一四に総決起しよう